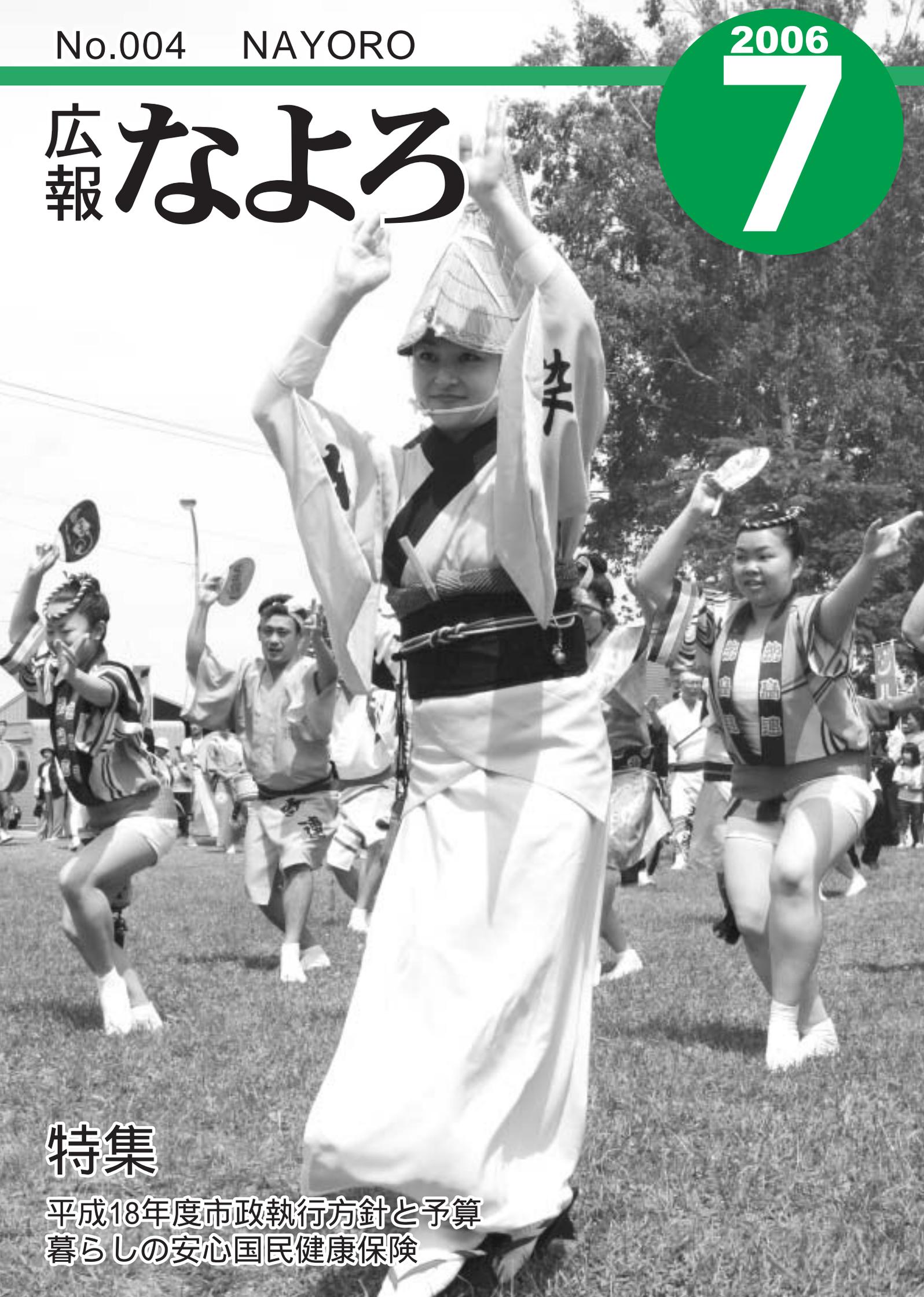


広報なよろ



特集

平成18年度市政執行方針と予算
暮らしの安心国民健康保険

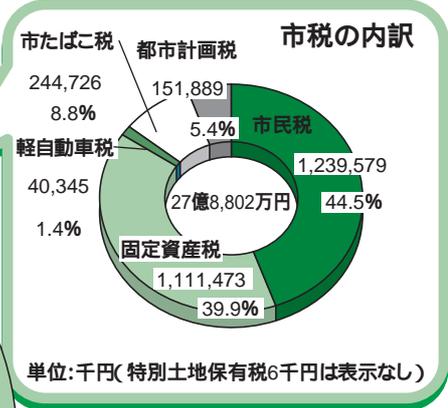
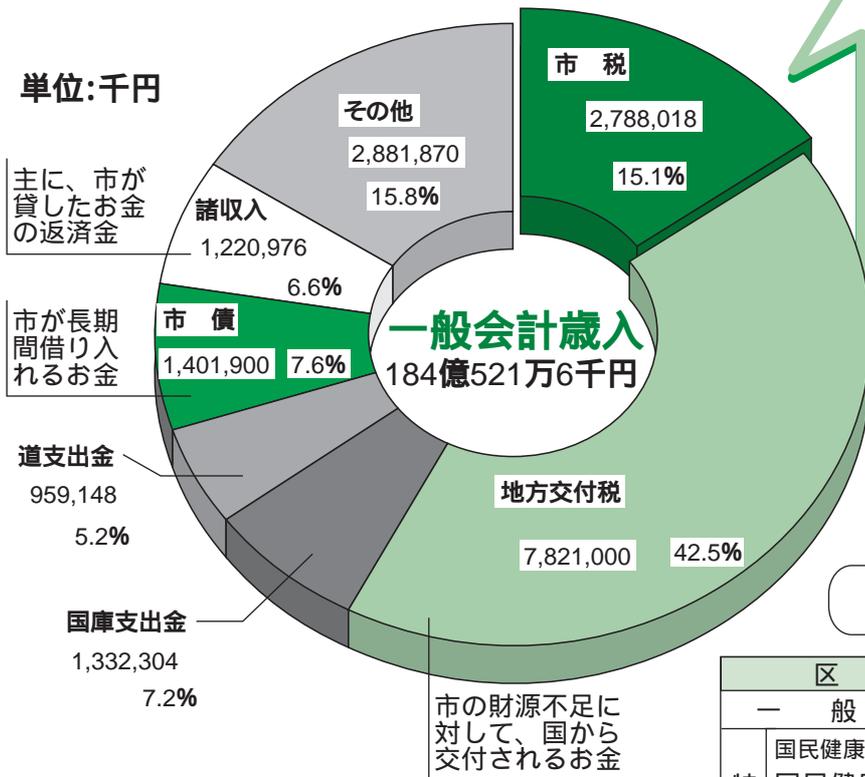
年度予算 かったと まちづくり

184億521万6千円

平成18年度予算は、厳しい財政状況に拍車がかかりましたが、事務事業の見直しを進めるとともに、限られた財源の有効配分を図り、新たな飛躍のための予算となるよう編成しました。

新「名寄市」全域の均衡ある発展と一体感を生み出すことに力を注ぐことで心の合併を形づくりながら、安全で安心な市民生活の確保を実現するとともに、着実な道北の中核都市としてのまちづくりを進めます。

新年度予算の概要と主な事業をお知らせします。



一般会計歳入予算のうち、市税を市民一人あたりに換算すると、89,325円となります。

(平成18年4月1日現在の住民基本台帳人口31,212人による)

各会計予算総括表

区 分		予 算 額
一 般 会 計		184億 521万6千円
特 別 会 計	国民健康保険【保険事業】	26億8,578万5千円
	国民健康保険【直診】	1億1,331万7千円
	老人保健事業	31億4,495万7千円
	介護保険【保険事業】	18億5,619万3千円
	介護保険【サービス事業・名寄】	6億5,946万7千円
	介護保険【サービス事業・風連】	4億2,366万円
	下水道事業	19億 166万円
	個別排水処理施設整備事業	8,684万8千円
	簡易水道事業	4,798万6千円
	公設地方卸売市場	3,675万8千円
食肉センター事業	2,865万6千円	
小 計		109億8,528万7千円
一般会計+特別会計		293億9,050万3千円
企 業 会 計	病院事業会計	77億9,332万4千円
	水道事業会計	9億6,200万2千円
総 計		381億4,582万9千円
風連特例区予算		7,750万円

一般会計とは 市の財政は一般会計、特別会計、企業会計からなっており、土木費や教育費など、行政運営の基本となる会計のことをいいます。

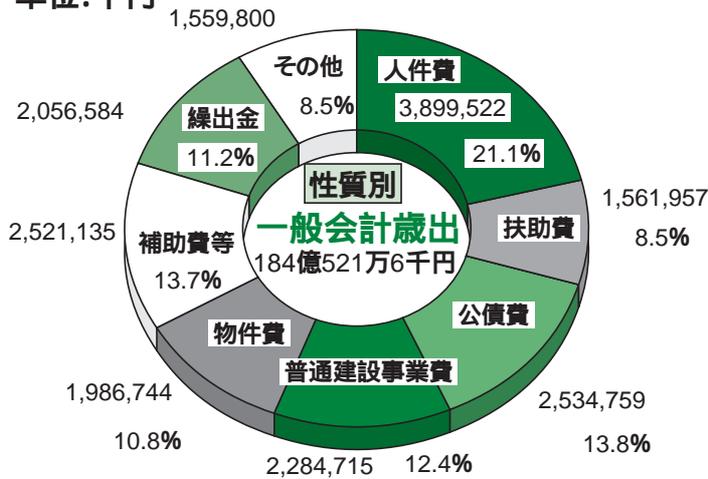
特別会計とは 特定の事業やサービスを提供するために、利用者からの保険料や使用料などを財源として事業を運営するために設けられた会計のことをいいます。

企業会計とは 自ら事業を行い、その事業で得た財源で運営する、民間企業と同様の経理をする会計のことをいいます。

平成18 合併が良 実感できる

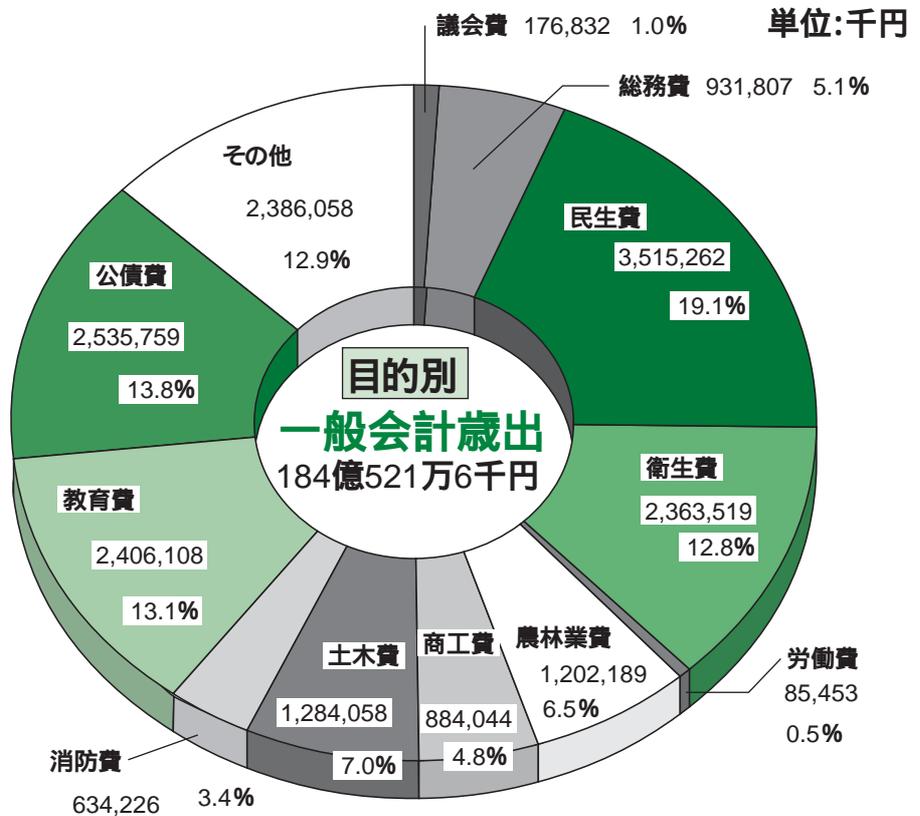
一般会計予算総額

単位:千円



旧名寄市、旧風連町の予算と比べてみると平成18年度の各会計予算額を旧名寄市と旧風連町の平成17年度予算の合計と比べてみると、一般会計では4億461万円の増額となっており、特別会計全体では1億380万円の増額となっています。一般会計と特別会計の合計では3億82万円の減額になっています。

この他、企業会計のうち病院事業会計で2億3685万円の減額、水道事業計画で6253万円の増額となっています。



公債費 81,628円



公債費とは、市の借入金返済のために使われるお金で、一般会計歳出予算全体の13.8%を占めています。



農林業費 38,517円



教育費 77,089円



民生費 112,625円



商工費 28,324円



土木費 41,140円



衛生費 75,725円

一般会計歳出予算を市民一人あたりに換算すると、58万9684円(平成18年4月1日現在の住民基本台帳人口3万1212人による)主なものは次のとおり。

市民推進の基本的な考え方 平成18年度市政執行方針から

市民の一体感の形成 新総合計画の策定と協働によるまちづくり まちづくりを支える行財政基盤の確立

市民の 一体感の形式

ここに、平成18年度の市政執行の基本的な考え方について申し上げます。一点目は、「市民の一体感の形成について」であります。合併後、2カ月余り経過をいたしました。市民の皆さんには旧市町への拘りが残っているのではないかと思えます。これまで長年にわたり2つの自治体のもとで行政サービスが行われてきましたので、当然のこととは思いますが、今後できる限り早期に、名寄市民としての融和を図り、3万2千市民の一体感の醸成に努めながら、合併して良かったと言われるようなまちづくりを、積極的に推進してまいります。

新総合計画の策定と協働によるまちづくり

二点目は、「新総合計画の策定と協働によるまちづくりについて」であります。まちづくりの主役は市民であり、市民と行政のパートナーシップのもと、協働によるまちづくりを進めることが何よりも重要であると考えています。新市の将来のあるべき姿を描いた、市政運営の柱となる「名寄市総合計画」については、平成19年度スタートを目指し策定してまいります。

総合計画の策定に当たりましては、合併協議会で策定された「新市建設計画」の基本的考え方、事業計画等を踏まえながら、策定審議会をはじめ多くの市民の皆さんに参画をいただき、協働のもとで計画づくりを進めてまいります。

また、合併による行政区の広域化に対応した地域コミュニティのあり方について、小学校区を単位とした地域自治区について検討し、理解を深めていただくため議論の場を作っております。さらに、分権社会に対応した新しいまちづくりを進めるため、市民と行政の役割などを明らかにする「自治基本条例」の策定手法を検討してまいります。

まちづくりを支える行財政基盤の確立

三点目は、「まちづくりを支える行財政基盤の確立について」であります。歳入の減少や行政経費の増大など、財政状況がさらに厳しさを増す一方、行政に対する住民ニーズはますます多様化、複雑化しています。その中で、

旧市町が取り組んでいた以上に財政改革を積極的に進め、財源の確保を図っていかねばなりません。そのため、新たな財政改革推進計画を早急に作成し、一層の行財政改革に努めてまいります。また組織・機構については、他の自治体ではあり例のない両市町の庁舎を活用する「分庁方式」を採用してまいります。「市民の皆さんに不便がないか」「効率的に事務が行われているか」などを常に点検しながら、市民ニーズに的確かつ柔軟に対応される行政運営の充実強化に努めてまいります。

以上、市政推進の基本的な考え方について申し上げます。

平成18年度の予算編成

平成18年度市政執行方針から

国の予算編成

次に、平成18年度の予算編成について申し上げます。

地方財政対策については、地方財政計画の規模が83兆1508億円で、前年度に比べ0.7パーセントのマイナスとなり、5年連続の減額となりましたが、「安定的な財政運営に必要な一般財源総額」は対前年比で204億円伸び、55兆6334億円となり、前年に引き続き確保されることになりました。

国の予算は、郵政民営化の着実な実施、政策金融改革、総人件費改革、資産・債務改革、市場化テストによる民間への業務開放・規制改革等を通じて、「小さくて効率的な政府」を実現するとともに、「2010年代初頭における基礎的財政収支の黒字化」及び「デフレの克服、民需主導の持続的経済成長」の実現を図るべく編成されました。

平成18年度の経済見通しについては、景気の動向が地域や業種によってばらつきが見られるものの、民間需要中心の緩やかな回復を続け、国内総生産の実質成長率は1.9パーセント程度と見込まれていきます。

地方財政対策については、地方財政計画の規模が83兆1508億円で、前年度に比べ0.7パーセントのマイナスとなり、5年連続の減額となりましたが、「安定的な財政運営に必要な一般財源総額」は対前年比で204億円伸び、55兆6334億円となり、前年に引き続き確保されることになりました。

我が国は今、人口増加の時代から人口減少の時代へ、高齢化社会から高齢社会へと移り変わる歴史の転換点に立っており、経済の停滞、社会保障の水準低下、地方自治体の財政基盤の弱体化が危惧されています。

新「名寄市」の予算編成

計の総額では381億4582万9千円となりました。

こうした中、名寄市の平成18年度予算は、新・名寄市の誕生に伴い、3カ月間の暫定予算で執行してまいりました。「本予算」案は旧風連町長と旧名寄市長の間で協議が調いました。「新市に引き継ぐ予算」案に若干の補正を加え、地域経済及び雇用にも配慮した公共施設の整備、産業基盤・観光資源の整備・拡充、学校教育環境の充実、名寄市立大学の円滑な運営と地域への貢献、より効果的で持続可能な福祉サービスの5本を柱に編成いたしました。

一般会計予算案の規模は184億521万6千円となり、旧市町合算の前年度予算額に比べると2パーセントのマイナスになりました。

また、8つの特別会計予算案は109億8528万7千円、2つの企業会計予算案は87億5532万6千円となり、全会

教育行政執行方針から

名寄市の教育行政について、今後新たな事業として取り組むものとしてしましては、新名寄市の教育目標の制定、旧名寄市における小学校区の見直し、学校給食センターの統合などがあります。

更に、引き続き取り組み課題といたしましては、市内高等学校の再編、特別支援教育導入への準備、児童生徒の安全確保、市立木原天文台を媒体とした北大との連携、国際理解教育の推進、名寄市立大学並びに短期大学との様々な教育活動における連携などがあります。

今後、厳しい財政状況が続く中で、今までの発想での積上型予算編成はすでに不可能であり、子や孫に支えきれない負の遺産が残らないよう、真に必要な施策を厳選することにより、住民福祉の増進に努めてまいります。

事務局も機構改革をいたしました。今後とも組織の機能化を図りながら、市民の目線に立った教育行政を推進する中で、名寄市における教育の諸課題解決に努めてまいります。

主な事業をお知らせします

地域経済及び雇用にも配慮した公共施設の整備、産業基盤・観光資源の整備・拡充、学校教育環境の充実、名寄市立大学の円滑な運営と地域への貢献、より効果的で持続可能な福祉サービスの5本を柱に編成された、新「名寄市」の予算について、新市建設計画で示されたまちづくりの基本方向ごとに分類して、主な事業をお知らせします。

『住民が主役の、
「参画と協働でつくるまちづくり」』

住民主権、地域主権の理念のもと、住民と行政が協働する地域自治組織を創設し、自立するまちを目指します。

町内会館建設費等補助 【1000万円】
 北国雪国ふるさと交流館建設事業【9715万円】
 自立する住民自治・地域自治組織の確立のために寺町町内会館立て替えに補助します。

男女共同参画事業 【188万円】
 地域情報コミュニティ事業【7761万円】
 計画を遂行するために専任の嘱託職員を配置します。
 住民と行政の連携強化のために、中継アンテナ整備など、智恵文地区の難聴解消対策を行います。

やさしさと助け合いで、
「幸せを実感できるまちづくり」

人と人が支え合い、健やかに暮らすことができ、一人ひとりが生涯輝いていられるまちを目指します。



病院医療機器整備事業 【2億円】

保健・医療サービスの推進のために、市立総合病院、東病院の医療機器を整備します。

肺炎球菌予防接種委託料 【263万円】

65歳以上の希望者を対象に、予防医療の観点からワクチン接種1人3500円を一部助成します。

子育て支援センター運営事業【2491万円】
 子育て支援のために、市営2カ所、委託1カ所の子育て支援センターを運営します。

ボランティアのまちづくり事業【295万円】
 地域福祉の推進のために、地域福祉ネットワークを整備します。

介護予防・地域住民グループ支援事業【10万円】
 高齢福祉の充実のために、地域住民グループのボランティアを育成します。

介護予防特定高齢者施策事業【48万円】
 高齢者体力づくり教室「元気会」を拡大し、予防介護を充実します。

地域生活支援事業 【280万円】
 障害者福祉の充実のために、手話・要約筆記奉仕員の養成事業等を行います。

美しい自然とともに、
「環境にやさしく
いごごちの良いまちづくり」

豊かな緑を大切にし、自然と
調和した快適な生活環境を確保
し、未来へとつなぐまちを目指
します。

ごみの減量化と資源リサイ
クル事業【347万円】

防ごみの資源化・減量化
を推進するために、資源回
収の奨励助成、堆肥化容器(コ
ンポスト)購入助成、段ボ
ールコンポストの普及を行
います。

公営住宅整備事業

【1億2414万円】

快適な生活環境の充実の
ために、風連地区西町団地
で3棟6戸を整備(全体で
は平成21年度までに20棟40
戸)します。名寄地区北斗・
新北斗団地では基本計画を
策定します。また、徳田団
地の解体工事は、本年度6
棟24戸を解体し事業完了と
なります。



消防ポンプ自動車購入等
【5762万円】

消防・救急の充実のため
に、名寄消防署配置の水槽
付消防ポンプ自動車を購入
するほか、風連出張所配置
の救急自動車に、携帯型の
監視モニターを装備するこ
とで、救命率の向上を図
ります。

防災会議・訓練等事業

【58万円】

防災対策の充実のために、
地域防災計画を策定、防災
訓練を行います。

サンピラーパーク整備事
業【1億2126万円】

公園・緑地の整備では、
11月の道立サンピラーパー
クの一部開園にあわせて、
オートキャンプ場内のコテ
ージ5棟を整備します。

公共下水道整備事業

【6億3453万円】

徳田地区の汚水面整備3
ヘクタールを実施する予定
で、名寄地区認可区域93
5ヘクタールの89パーセン
トに当たる828ヘクター
ルが整備されます。なお、
風連地区では、認可区域1
80・2ヘクタールの84パ
ーセントに当たる151・
3ヘクタールが整備されて
います。

事業【1807万円】

危険樹木の伐採にあわせ
て、新規事業として名寄市
立大学周辺の環境整備を行
います。

新規道路整備事業

東4号南線改良舗装事業
【3737万円】

まちづくり交付金道路新
設事業【8171万円】

緑丘第2団地通道路改良
事業【1803万円】

東風連線道路交付金事業

【6038万円】

継続事業として、智烈布
橋架換工事として橋台・橋
脚の整備を行います。

道路整備継続事業

19線道路舗装新設事業
【2511万円】

菊山線道路改良舗装事業
【3141万円】

徳田2号線道路改良新設
事業【5000万円】

風連都市整備事業

【686万円】

中心市街地活性化の推進
として、風連本町地区市街
地再開発事業によりにぎわ
いのある市街地づくりを目
指します。



臨時地方道整備事業

臨時地方道整備事業

【5000万円】

西5条仲通ほか1路線の
生活道路整備を行います。

市道除排雪事業

【2億8992万円】

総合的な雪対策として、
名寄地区、風連地区それぞ
れ別方式で除排雪を実施し
ます。

魅力ある産業が展開し、
『活気と豊かさが
みなぎるまちづくり』
地域の特性を生かしながら産
業間連携を進め、自立的に発展
する活力あるまちを目指します。



アスパラガス自動選別施設整備事業
中山間地域等直接支払制度交付金【1億861万円】

【3億395万円】
合併によりアスパラガスの栽培面積が北海道一の236ヘクタールとなり、消費者ニーズに応え農家労働の負担を軽減するために「A道北なよるが主体となり取り組む事業です。総事業費は4億1180万円で、国の「元気な地域づくり交付金」1億9610万円を活用、市が1億786万円を支援することで、農家所得の向上と産地確立を図ります。

将来にわたる持続的農業活動と、農業・農村の持つ多面的機能が発揮できる有効な取り組みのために、各地域の集落協定を尊重し、集落と連携しながら事業を推進します。

農業振興センター維持管理事業【2683万円】
農業技術の研修及び農業情報の拠点施設として、アスパラガス大苗の供給事業、土壌診断、試験栽培・展示圃等を行います。



農業振興センター

経営体育成基盤整備事業【5635万円】
農業経営の安定を図るため、共和・東豊・瑞生の各地区で整地、排水などの整備を行います。

ふるさと農道緊急整備事業【924万円】
風連御料12線の路盤改良と舗装工事の早期発注を予定しています。

道の駅整備事業【6920万円】

風連地区における道の駅事業について、調査設計委託、事業運営企画の立案、建築外構工事の基本・実施設計、マーケティング調査を実施。敷地造成とトイレ整備等を行います。

ピヤシリスキー場整備事業【893万円】

リフトのベアリング交換、モーター・減速機のオーバーホール工事を行い、安全で安心して楽しめる施設を目指します。

個性にあふれ、
『学び合い地域文化が
花開くまちづくり』
生涯学習活動や文化活動を充実させ、名寄市立大学を活かした個性あふれるまちを目指します。



学校評議員設置事業【45万円】

学校教育の充実のために、学校教育の充実のために、制度を導入している9校において「開かれた学校づくり」を推進します。

社会科副読本編集事業【90万円】

特別支援教育推進事業【12万円】

特別支援教育推進事業【12万円】
特別支援連携協議会を設置して、関係機関との連携を強化し、平成19年度から小学校の在り方について、広く市民の意見を聴き、検討を進めます。

学校施設整備・校区再編検討事業【30万円】
小中学校の適正規模・適正配置と名寄地区市街地の小学校の在り方について、校施設・設備整備事業

学校施設・設備整備事業
《学校施設・設備整備事業》
豊西小学校放送設備工事【182万円】

適応指導教室設置事業【208万円】
不登校となっている児童生徒の、心の負担を軽減し塗装事業【360万円】

総合学習振興事業
 【383万円】
 社会体験や恵まれた自然を活用した体験学習を通じて、教育効果を高めます。

風連児童会館整備事業
 【3281万円】
 実施設計委託を含めた外部改修工事を行います。

屋内南プール建設事業
 【2億5000万円】
 屋内25メートルプールは鉄筋コンクリート平屋で6コース。子どもプールを設置。加温式の温水プールとなります。平成19年度の早い時期の完成を目指して建設を進め、生涯スポーツの振興を図ります。

給食センター整備事業
 【970万円】
 築32年が経過した風連町学校給食センターを統合するため、一部改修と消毒保管庫の増設、配管取換工事と屋上防水シート張替工事を夏・冬休み期間に実施します。

名寄市立大学地域ケア実習室等改修事業
 【3078万円】
 大学教育の充実のために、看護学科実習室、事務室の改修を行います。

ピアシリシヤンツエ整備事業
 【903万円】
 ピアシリシヤンツエミデアムヒルのカンを改修します。

図書館改修事業
 【1500万円】
 生涯学習社会の形成のために、外壁補修・屋上防水・屋内消火栓配管工事を行います。

水供給施設整備事業
 【1億3000万円】
 なよろ温泉サンピラーの温泉施設、体育センター、ジャンプ台への水供給施設の改修（取水口、浄水施設、給水槽）を行い、使用量の増大に対応できる取水口からの水量確保と安定給水能力の向上を目指します。



風連特例区予算

これまで旧風連町が培ってきた「地域の特性を生かしたまちづくり」を今後も継承し、合併に伴う行政の変化を緩和しながら地域自治の充実を図ります。

一般管理事業(特例区協議会等)	819万円
自治組織推進事業(行政区制度の存続)	446万円
自治活動推進事業(地域事業への支援)	80万円
広報・ホームページ開設事業	2万円
利雪克雪事業	
（市街地国道道道の除排雪補助金）	620万円
定住対策事業	454万円
NPOまちづくり観光及び	
イベント活性化事業	848万円
都市交流事業(東京都杉並区との交流)	318万円
都会っ子交流事業(杉並区との子ども交流)	213万円
ふるさと会事業(札幌風連会、旭川風連会)	15万円
町民広場手形作製事業(小学校入学者対象)	49万円
区域高校振興対策事業(風連高校)	350万円
放課後対策事業(児童クラブ設置運営)	32万円
通学・通園事業	
(旭・西風連地区児童送迎・遠距離通学支援)	495万円
区域育英基金事業	963万円
河川・道路愛護事業	163万円
特定車両運行事業(大型バス運行管理)	245万円
地域施設管理事業(福祉会館等の管理)	1252万円
天塩川パークゴルフ場管理事業	79万円
町民農園管理事業	8万円
街路灯管理事業(維持管理補助金)	231万円
防犯灯管理事業(防犯灯維持管理補助金)	68万円

暮らしの安心 国民健康保険

平成18年度の納付書をお送りします

今年度は、税率等の改正はありませんが、税制改正により公的年金の所得控除が変更となり一部の年の税額が変わります。なお、平成16年12月末時点で65歳以上の方を対象に激変緩和措置が18年度と19年度にかけ実施されます。保険税の税額は次の表により計算するからまでの合計となります。医療分は国保に加入されている方全員が、介護分(介護2号被保険者)については国保に加入されている方の内、満40歳以上65歳未満(昭和16年4月2日以降から昭和42年4月1日までに生まれた)の方が対象となります。

平成18年度国民健康保険料

		医 療 分
所得割 資産均等割 世帯割 賦課限度額	所得割	世帯の所得 × 9%
	資産均等割	固定資産税の税額 × 15%
	世帯割	世帯の国保加入者数 × 23,000円 一世帯につき 28,000円 ～ までの合計額が53万円を超えるときは53万円となります
	賦課限度額	
		介 護 分
所得割 資産均等割 旧名寄市 旧風連町 世帯割 旧名寄市 旧風連町 賦課限度額	所得割	介護2号該当者の所得 × 0.8%
	資産均等割	資産割はありません
	旧名寄市	介護2号被保険者数 × 5,500円
	旧風連町	介護2号被保険者数 × 4,800円
世帯割	旧名寄市	一世帯につき 5,000円
	旧風連町	一世帯につき 3,300円
賦課限度額		の合計額が8万円を超えるとき8万円となります

介護分の料率は、合併に伴う調整で上表のとおりとなりました。

【国民健康保険の問い合わせ】 市役所1階市民課国保係窓口まで

名寄庁舎 電話 01654 2111 内線3116、3115、3114
風連庁舎 電話 01655 2511 内線120

介護納付金について

平成18年度途中に
満40歳になられる方
平成18年4月2日から平成19年4月1日の間に満40歳の誕生日を迎えられる方は、介護保険制度の2号被保険者となります。
介護納付金は介護2号被保険者になった月(誕生日前日がある月)から月割り課税となり、その場合は介護納付金を含めた新しい納付書を送付させていただきます。
平成18年度途中に

満65歳となられる方

介護保険の被保険者の方が満65歳となったときは、介護2号被保険者から介護1号被保険者となります。この場合、65歳の誕生日の属する月までの月割り課税計算が行われており、介護1号となったとき以降の介護納付金はあらかじめ減額されております。

納税義務者を世帯員に変更できる場合

国保における、各種届け出の義務や国民健康保険税の納付義務は世帯主にあります。世帯主がサラリーマンなどで職場の健康保険に加入している国保の加入者でない場合でも、世帯の中に国保の加入

者がいる場合はこれらの義務を負うこととなります。(この様な国保加入者でない世帯主を国保制度では「擬制世帯主」といいます)

しかし、国民健康保険税を實際に支払っている方が擬制世帯主ではなく、国保の加入者自身である場合は、届け出により納税義務者を国保に加入している世帯員に変更することができます。ただし、変更できるのは、いままでに国民健康保険税の納め忘れがなく、今後も各種届け出の義務や保険税の納付義務を確実に守る事ができる方に限られます。

具体的な変更手続きについては、国保係にお申し出ください。



高齢受給者証の更新 について

今年の更新で7月末に送付するのは、昭和7年10月1日～昭和11年7月1日までに生まれた方（老人保健法に該当する方は除きます。）です。有効期限の過ぎた高齢受給者証は細かく切るなど十分注意の上、処分してください。

7月1日以降に満70歳になり新たに対象となる方には、誕生日の翌月から使用できるよう随時発送します。



国保が行う保健事業

国保では、保健事業として被保険者の皆様の疾病予防、早期発見、早期治療を行えるよう、健康検診や各種がん検診、人間ドック等への助成を行っています。

なお、人間ドック及び脳ドックの検診への助成について、名寄市立総合病院で受診する場合は市役所国保係で受診決定書の交付を受けてください。その他の病院での受診の助成を受けようとするときは申請が必要になりますので名寄市庁舎または風連庁舎の国保係まで申し出てください。

市が実施する各種検診、がん検診の受診申込みの際、国民健康保険の加入者であることを告げていただくだけで助成の取り扱いにさせていただきます。

ぜひ、保健センターで受付を行っている各種検診等を積極的に受け、健康維持に役立ててください。人間ドック及び脳ドックについては、国保加入期間が通算1年未満の方は助成を受けることができません。

また、保険税の納税状況により助成を受けられない場合があります。

国保に加入するとき、 やめるとき

必ず14日以内に届け出を

国保に加入するとき

転入したとき 退職などにより職場の健康保険をやめたとき
子どもが生まれたとき 生活保護を受けなくなったとき

国保をやめるとき

転出したとき 就職などにより職場の健康保険に加入したとき 被保険者死亡のとき 生活保護を受け始めたとき

加入したとき、

やめたときの 保険税

加入した日の月から、翌年3月末までの月数の月割り計算となります。また、やめたときもやめた月の前月までの税額が月割り計算で減額されます。

他の保険と国保への異動

国保の資格取得、または資格喪失には、他の保険からの資格取得日または離脱日のわかる書類等の提示が必要です。必ず持参してください。

納期内の納税に ご協力ください

国民健康保険税は加入している人の医療費の支払いをする目的のために集められている「目的税」です。この納めていただいた保険

税や国や道、その他からの補助金で、名寄市の国保は毎月医療機関に医療費を支払っています。そのため納付書の納期どおり納めていただくことが大変重要ですので、ご協力をお願いします。

納め忘れのないように

口座振替制度のご利用で納め忘れを防げます。申し込みは市内の金融機関または市役所税務課納税係の窓口へ。（印鑑、通帳と届出の印鑑、納付書を持参ください）
納付額を分けることは？

ご相談により納付金額を分割することも可能です。市役所税務課納税係でご相談ください。

納税がおくれたら

特別な事情がなく国保税の納税が遅れ、また納税相談などが無い場合には、保険証の発行差し止め等の措置が行われることになり、医療を受けたとき一度に医療費全額のお支払いをしていただき、後日、保険者分を払い戻す措置（医療給付の停止）が法律で定められております。

火事や台風による風災害等により所得が一時的に著しく減少した場合には、申請により保険税の減額や免除を受けられる制度もありますので、「納められないのだから」と考えずに早めの相談をお願いします。

検診のお知らせ

【子宮がん・骨粗しょう症検診】

とき

7月14日(金)

ところ

西町コミュニティセンター

(風連町 西町)

受付

9時～9時30分、12時～12時30分

検診料金及び対象

項目	対象	料金
子宮がん検診	20歳以上の女性	1,900円
骨粗しょう症検診	20歳以上の女性	1,500円

7月の休日当番医
急患に限りです

- 2日 名寄市立総合病院
☎01654-3-3101
- 9日 あかいし内科医院
☎01654-3-7177
- 16日 たに内科クリニック
☎01654-3-1223
- 17日 名寄三愛病院
☎01654-3-3911
- 23日 片平外科・脳神経外科
☎01654-3-3375
- 30日 中村整形外科
☎01654-3-2881
- 8月6日 名寄市立総合病院
☎01654-3-3101

救急医療情報案内フリーダイヤル
☎0120-208-699

次に該当する方は、無料で検診が受けられます。

各検診対象年齢の名寄市国民健康保険被保険者

ただし、骨粗しょう症検診1500円は自己負担です。

検診当日70歳以上に達している方

社会保険加入者で前年度、市民税非課税世帯に属する方(事前に手続きが必要です)

現在、生活保護世帯に属する方

ただし、子宮がん検診の工料検査料500円、骨粗しょう症検診1500円はご自身で負担します。

定員に達した場合、締め切らせていただきます。

【申し込み・問い合わせ】
風連庁舎保健係

☎01655 2511
(内線115・116)



風連診療所の

健康だより

風連国民健康保険診療所【01655-3-2545】

早朝診療日(毎月第3水曜日)

○とき 7月19日(水)、8月16日(水)

7時から予約制で診察をいたします。どうしても日中の受診が困難な方や早朝に検査希望の方は、前日までに予約してから受診してください。

午後の検診予定

○毎週水曜日13:00から

風連特養「しらかばハイツ」の回診

○第2・4水曜日、第4木曜日14:00から

風連地区施設の訪問診療

ほかにも在宅療養をされている方の訪問を行っている場合がありますので、診察の方はお待ちいただくことがあります。

禁煙教室

○とき 7月11日(火)15:00から

「遅すぎる禁煙」はありません。「いまさらやめても・・・」とは考えず、始めるきっかけ

を見つけましょう。診療所では、今後、禁煙治療の医療保険適用を行う予定です。適用されると、禁煙パッチにも保険がきくため、今までよりも安く禁煙することができやすくなります。その方法などをわかりやすく説明します。お気軽に参加してください。

- 日本看護協会禁煙ポスター標語より -

**やめてほしい、
あなたをむしばむひとすじの煙**

外来では随時、看護師が禁煙のアドバイスを行っています。気軽にご相談ください。



子育て保健
ミニカレンダー
7月

- 4日(火)お母さん教室
 - 5日(水)のびのび親子教室
 - 6日(木)幼児検診・BCG
(風連会場)
 - 8日(土)お父さん・お母さん教室
 - 11日(火)離乳食教室
 - 12日(水)お母さん教室
 - 13日(木)乳児検診(1歳6カ月)
 - 14日(金)親子ふれあいひろば
 - 19日(水)発育相談
 - 20日(木)3歳児健診
 - 24日(月)股関節脱臼検診
子育て教室
 - 25日(火)乳児検診(4カ月)
 - 26日(水)乳児検診(7カ月)
 - 27日(木)二種混合
 - 28日(金)二種混合
親子ふれあいひろば
- 風連会場は風連地区の方のみを対象として実施しています。
詳しくは母子健康カレンダーをご覧ください。

6月26日から、麻しん風しん予防接種の受け方が変わりました

4月から麻しん風しん混合ワクチンについてご案内してきましたが、再度、制度改正に伴い、免疫力を高めるために、2回接種をすることになりました。平成19年度小学校入学児が、2期の対象となりますので、詳細については、個別にご案内します。

また、7歳半までは、無料で接種できるようになりました。麻しん風しん混合が単独どちらかを選んで2回目の接種を受けることになります。

なお、どちらかにかかったことがある人は、他方の単独ワクチンを受けましょう。

1期 (麻・風混合)	麻・風単独				2期 (麻・風混合)	単独
麻・風単独				麻・風単独		
1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳 7歳半

定期接種
 定期外接種(同意書必要)

詳しくは下記までお問い合わせください。

保健センター(☎01654-2-1486)
風連庁舎保健係(☎01655-3-2511 内線115・116)

子育て支援センターで
育児の輪を広げましょう!

「さくらんぼ」 開設: 月~金曜日
☎01654-2-5683 (東5南3 東保育所内)

「ちゅうりっぷ」 開設: 月~金曜日
6月14日から再開しました。
火・木曜日は
女性児童センターで実施します。
☎01654-2-3361
(西2南2 中央保育所内)



中央保育所に駐車場を整備

「こぐま」 開設: 月・木曜日
☎01655-3-2378 (風連町西町 風連さくら保育園内)

7月の催し

- ところ 女性児童センター
- 七夕かざりを作ろう
 - ・とき 7月4日(火) 10:00~11:30
 - シャボン玉遊び
 - ・とき 7月18日(火) 10:00~11:30



医療費受給証の更新

対象者
重度障害・乳幼児・ひとり親家庭等の医療費受給証の交付を受けている方で有効期限が7月31日の方。
更新手続き
公簿等により受給の資格要件が確認できる方には、受給者証を送付(7月下旬頃)いたします。転入者等、資格要件の確認ができない方は、更新手続きの案内を送付(7月中旬)いたします。
問い合わせ 名寄庁舎2階 障害福祉課福祉給付係
☎01654-3-2111 内線3243

健康講座「太極拳」

とき 7月12日(水)・19日(水)・26日(水)
13:30~15:00
ところ 女性児童センター 体育室
参加料 500円
定員 30人
持ち物 運動靴・タオル
講師 市川晶子さん
申込締切 7月11日(火)
申し込み 女性児童センター ☎01654-3-3465

一般廃棄物最終処分場の直接搬入方法が変わりました！

これまで、一般家庭ごみは、風連地区の一般廃棄物最終処分場に直接搬入していただきましたが、処分場への搬入車両の増大と車両停車スペースの手狭さにより交通整理が必要な状況になり、施設ご利用の皆様にご不便をかけております。

今後、家庭系一般廃棄物の直接搬入は内淵最終処分場と風連最終処分場どちらにも搬入できる選択制として受入体制を見直しました。

	内淵最終処分場	風連最終処分場
住所	字内淵311番地 (道々美深・名寄線)	風連町字中央768番地 (広域農道29線土別境)
開設日	月～土曜日	月・火・木・金曜日、 第2土曜日、第4日曜日
受入時間	8:45～16:30	10:00～15:00 冬期間(12月～3月) 10:00～13:00
処理料金	10kg当たり 80円	・100kgまでは200円 ・100kg以上200kg以下は 10kg毎に20円加算 ・200kg以上は50kg毎に 500円加算
その他		・リサイクルプラザ併設 ・資源物の受入可能 ・鉄くず類の分別実施

問い合わせ

生活環境課廃棄物対策係

- ・名寄庁舎 1階 ☎ 01654-3-2111 (内線3123)
- ・風連庁舎 1階 ☎ 01655-3-2511 (内線120)

農業の多面的機能を守る

中山間地域等直接支払制度

平成17年度の取り組み内容

農地の役割は、農産物が生産されるだけではありません。たん水機能をはじめとする国土保全機能、安らぎのある美しい空間の提供による健康保持機能や自然生態系を維持する機能など、「多面的機能」を有しており、農村部ばかりでなく市街地を含む多くの住民の暮らしを守る役割があります。

「中山間地域等直接支払制度」

は、農地の持つ多面的機能を守る観点から、多種多様な取り組みにより農用地の保全や耕作放棄を未然に防ぎ、農業生産条件の不利を補う制度です。

旧名寄市、旧風連町ともに平成12年度から取り組まれていますが、平成17年度からは旧名寄市は名寄地域集落、旧風連町は風連地域集落として、それぞれ集落協定が締結され、両集落が工夫しながら取り組みを行っています。

【名寄地域集落の取り組み】

- 農業生産活動
- 農用地法面等の保全管理
- 農道草刈等清掃活動
- 水路泥上等清掃活動
- 有害鳥獣防止対策
- 電柵設置に向けた視察研修
- 電柵設置に向けた視察研修
- 捕獲農免許取得者の育成
- 捕獲農免許取得者の育成
- 捕獲農免許取得者の育成
- 捕獲農免許取得者の育成



水路泥上等清掃活動の様子

【風連地域集落の取り組み】

- 多面的機能を増進する活動
- 集落会館の清掃・改修
- 集落内の花壇整備活動
- 農業体験学習(小学校)の実施
- 地域パークゴルフ場の整備
- 生産性・収益性の向上活動
- 農作業の受委託
- 草地の更新
- 農業機械の共同利用
- 融雪剤の共同散布
- 担い手定着活動
- 青年グループの育成
- 女性グループの育成
- 酪農ヘルパー利用推進
- 農業生産活動



農業用廃プラ適正処理事業の様子

問い合わせ

農務課農政係(風連庁舎3階)

☎ 01655 2511
内線314

- 農用地法面等の保全管理
- 農道草刈等清掃活動
- 集落内水路の点検清掃活動
- 鳥獣害防止対策
- 電柵の設置
- 多面的機能を増進する活動
- 農業用廃プラ適正処理事業
- 廃農機具適正処理事業
- 学校田・畑の運営
- 集落会館等花壇の整備
- 集落会館清掃等
- イルミネーション設置
- 芝桜・フラワールoad保全
- 生産性・収益性の向上活動
- 共同利用機械導入
- 作業受委託の推進
- クリーン農業の推進
- 米産地強化対策事業
- 担い手の定着活動
- 農業活性化養成事業
- 農業研修の実施
- 地域文化の伝承活動



7月30日(日)

天塩川を彩る花火大会と野外ライブ てっしフェスティバル

天塩川曙橋下流河川敷
雨天の場合ライブ決行、花火無期
延期

- 16:00 もちつき実演と無料配布
北鼓童なよるYOSAKOI披露
風舞連阿波踊り披露
山形県烈風獅子「しゃん」獅子
ばやし披露
Viva Crow Jr チアリーディング披露
河川愛護キャンペーン



- 18:00 サンプラザ中野ライブコンサート(入場無料)
- 19:30 天塩川花火大会(終了予定20:05)



8月1日(火)

2,000人のおどりの輪 第27回なよるのおどり

南5丁目通 小雨決行

- 18:20 開会式・山形県烈風獅子
「しゃん」獅子ばやし披露
- 18:40 「ピヤシリ音頭」「平成名寄音頭」「北海盆唄」
による踊りの輪



8月4日(金) ▶ 8月6日(日)

名寄で一番歴史のある祭り

名寄祭り

西3条通(南5丁目以南)他 小雨決行

8月6日(日)

楽しい仮装のパレード

北のカーニバル

南6丁目～南5丁目 雨天決行



第52回平和音楽大行進 - 平和への願いを込めて 響けマーチ高らかに! -

もう二度と悲惨な戦争は繰り返さない・・・

そんな願いをこめて夏空のもとで繰り広げられる華麗な演奏とパレードにたくさんのご声援をお願いします。

- と き 7月10日(月) 13:30 開会式
- 開会式場 名寄小学校グラウンド
- 主 催 第52回平和音楽大行進実行委員会
- 協 賛 社会を明るくする運動名寄実施委員会
- 参加団体

先導 ポーイスカウト名寄第1団

- カブスカウト鼓笛隊 名寄カトリック幼稚園 名寄光名幼稚園 名寄大谷幼稚園 風連幼稚園 名寄豊西小学校 名寄小学校 風連中央小学校 東風連小学校 風連下多寄小学校 名寄西小学校 名寄東小学校 名寄南小学校 風連中学校吹奏楽部 名寄中学校吹奏楽部 名寄東中学校吹奏楽部 名寄光凌高校吹奏楽部 陸上自衛隊名寄駐屯地音楽隊

順路

名寄小学校(出発) 中央通 西3条通 カトリック幼稚園前(園児出発) 南5丁目通 大通 南6丁目通 西3条通 南広場(終点)

名寄市戦没者追悼式

と き 7月10日(月) 9:00 受付開始 10:00 開式

と ころ 市民文化センター

市民の皆さまには、多数ご出席いただきますとともに、当日午前10時に花火を打ち上げますので、戦没者のご冥福を祈り、黙とうをお願いいたします。

名寄・藤島交流友の会に入会しませんか

名寄・藤島交流友の会（太田尚光会長）では、新「名寄市」誕生、会設立10周年を記念し、新会員を募集しています。本会は、名寄市の母村である山形県鶴岡市藤島地域（旧藤島町）との教育・文化・経済の交流を通じ、友好交流を推進するために平成8年6月に設立し、今年で10周年を迎えます。

主な活動

・両市民の交流

隔年で藤島地域を訪問し、市民レベルでの交流を深めています。

今年は会設立10周年を記念し、下記の日程で藤島地域を中心に訪問します。会員以外の方も大歓迎ですので、名寄のルーツ藤島地域と一緒に訪問しましょう！

なお、詳細は事務局にお問い合わせください。

日 程 8月17日(木)~20日(日)

費 用 90,000円

定 員 先着25人

申込締切 7月10日(月)

・物産交流

・少年少女相互交流

今年は名寄から北鼓友なよろ（よさこいサークル）の児童が藤島地域の東栄小学校の児童と8月5日(土)

～8日(火)の日程で交流をし友情を深めてきます。

年会費 3,000円

入会希望の方は、事務局までご連絡ください。

【参考】明治33年に山形県東田川郡東栄村（旧藤島町）の太田豊治氏を団長とする開拓団が市内曙地区に開拓に入ったのが、旧名寄市の開基とされています。そのような縁で、平成8年8月1日、旧名寄市と旧藤島町は姉妹都市提携を調印しました。平成17年10月1日に旧藤島町は、山形県庄内地方の南部6市町村（鶴岡市、藤島町、羽黒町、櫛引町、朝日村、温海町）で合併し、新「鶴岡市」となり、平成18年3月27日には、旧名寄市と旧風連町が合併し、新「名寄市」となりましたが、藤島地域が名寄市のルーツであることに変わりはなく、これからも未永く友好交流を深めていくことを両市において確認しています。

申し込み・問い合わせ

名寄・藤島交流友の会事務局

地域振興課地域振興係（市役所名寄庁舎3階）

☎ 01654-3-2111 内線3312

FAX01654-2-5644

E-Mail : ny-shinkou@city.nayoro.lg.jp

「伝えたい北海道の物語」作品募集

北海道では、地域の歴史や文化を次世代に継承するため、道内各地で語り継がれている言い伝えや生活史などを題材とした絵本を募集しています。

お寄せいただいた絵本は「デジタル絵本」として北海道のホームページ等で広く紹介させていただきますので、皆さまのご応募をお待ちしております。

<応募要領>

1. 道内在住のグループにより共同で制作されたもので、未発表作品に限る。

2. 創作ではない史実や伝説などに基づくもので、子どもにもわかりやすい内容であること。

3. 絵本の規格

用紙～日本工業規格A4版またはA5版サイズ(ヨコ長に使用)

枚数は15枚以内。ホチキス等で綴じずに折らないで提出。

絵の具～クレヨン・パステル・水彩・版画・はり絵・切り絵に限る。

絵の番号とそれに対応する文章を絵とは別の用紙(A4版)に記載。

絵1枚に対し文章は100字以内。

4. その他

応募申込書に記載の上、絵本等を企画課まで提出してください。

応募期限：11月1日(水)必着

詳細は企画課企画調整係（市役所名寄庁舎3階）

☎ 01654-3-2111 内線3308



天塩川だより

下川町

カルチャーウィークエンド しもかわ2006

町長室開放、議会議事堂開放、下川製箸(株)見学、国際交流、陶芸、ゴスペルコンサート、パンづくりなど18前後のプログラムを予定しています。最新情報はブログを参考にしてください。

http://blog.livedoor.jp/cwe_shimokawa/

と き 7月22日(土)~23日(日)

ところ 下川町内

今年のテーマ

「いいなカルチャー」（田舎の文化を満喫してもらいたい...いい仲間、田舎文化を掛け合わせたものです）

問い合わせ 「カルチャーウィークエンドしもかわ」

実行委員会事務局 ☎ 01655-5-2770

和寒町

第13期生 カヌー学校入校生募集

今年の夏の思い出にオリジナルカヌー(ウッデンカヌー)を手作りしてみませんか?世界でひとつの“マイカヌー”づくりを「わっさむ」がお手伝いします。製作費用も78,000円とお安くなっています。

締切は7月13日(木)までです。20組限定ですので、お申し込みはお早めに。

と き 7月29日(土)~8月4日(金)

初日は開校式とガイダンス。最終日は自作カヌー進水式を行います。

ところ わっさむカヌー工房

(交流施設ひだまり)

問い合わせ 和寒町役場総務課

☎ 0165-32-2421

5/31 チャレンジデー2006 多くの参加ありがとうございました

	対戦結果	
	名寄市	雲南市
人口	31,906人	45,600人
参加人数	15,953人	25,308人
参加率	50.0%	55.5%

20,800人を目標に、早起きラジオ体操や市民綱引き大会など健康づくりに汗を流しました。結果は惜敗となり、通算成績が6勝7敗となりました。

ご協力いただきました関係機関・団体の皆さまに深く感謝申し上げます。



6/6 杉並区と交流協定を締結

旧風連町が平成元年から友好を深めてきた東京都杉並区との交流事業をさらに広げようと、このほど、島市長が杉並区役所を訪れ、山田宏・杉並区長との間で交流協定を締結しました。

旧風連町では、杉並区から毎年6月に開催される「白樺まつり」に阿波おどり一行の派遣を受け、風連からは8月の「東京高円寺阿波おどり大会」へ訪問団を派遣しています。小中学生の子ども交流事業、特産物の斡旋・販売などの経済交流も含めて広く交流事業が進められてきました。

今後も、合併により杉並区との交流については特例区事業として位置付けられていますが、旧風連町が積み重ねてきた交流の歴史を踏まえ、市全体へと交流の輪を広げて行く考えです。

なお、災害時の防災相互援助協定についても引き続き協定を結ぶこととしています。



まちの話題

6/18 名寄～下川をつなぐ



今年34回目を迎えた、伝統ある名寄下川間往復駅伝競走が行われました。名寄をはじめ全道各地から75チーム、中学の部3、一般の部4、自衛官の部47、女子の部4、オリンピックの部17チームのあわせて約700人が参加。昨年参加から15チームが増えて、各選手は名寄と下川を往復でつなぐ42・195キロメートルのコースを力走、たすきをつなぎました。

「高玲子の舞」松本冬水の面に魅せられて」が北国博物館で行われました。この日から始まった「松本冬水能面展」に合わせて行われたもので、創作舞踊家の高玲子さん(釧路市在住)が、市内の能面師松本冬水さんの手による能面をつけて優美な舞を披露すると、会場を訪れた80人の市民は、能面の持つ奥の深さに魅了されていました。なお、上演は昼の部と夜の部の2回行われ、合わせて200人をこえる市民が訪れました。



6/17 舞～能面に魅せられて



6/17 「羊飼いの少女」が完成 新たな壁画の誕生

「ピカイチふるさとを創る会」(松原寛充会長)「農業施設は巨匠たちの美術館～風連の田園をいるどるヨーロッパ絵画～」をテーマとして、今藤商店倉庫(JR風連駅東側)の壁面に、フランスの画家ミレーの代表作「羊飼いの少女」の模写を制作し、6月17日に除幕式を行いました。完成した絵は、高さ5m、幅6m。同会で作成した壁画は7つ目となりました。

市内外のボランティア参加者、市立大学名誉教授・松岡義和さん(北見市在住)や学生の協力を受けて制作したもので、4週間の作業期間中、延べ150人の参加がありました。

市民見学会に参加しませんか

市は、市民の皆さんに広く市政を知っていただくため、市の施設を中心とした見学会を行っています。多くの参加をお待ちしています。

とき 7月11日(火)10:00～12:00
テーマ 農業施設の壁画鑑賞

定員 25人

参加者が10人に満たない場合は中止となります。

申込期限 7月7日(金)

申し込み 企画課広報広聴係

名寄庁舎3階 ☎01654-3-2111内線3309

木原天文台

東2条北5丁目 ☎01654-2-3956 e-mail nayoro@nayoro-star.jp

URL <http://www.nayoro-star.jp>

開 水～日 13:00～19:00 休 月・火、祭日 入館料 無料

7月に見られる天体

月面 1日～9日 惑星(木星) 今月中

特別観望会

「七夕観望会」

と き 7月6日(木)・7日(金) 20:00～21:00

ところ 木原天文台

内 容 40cm望遠鏡で七夕の星が見られます。

曇天・雨天時は中止となります。

りょうけん座の球状星団「M3」



2006年4月27日
木原天文台40cm望遠鏡で撮影

プラネタリウム館のご案内

「夏の星座と物語」

投 影 日 水曜日～日曜日 15:00から

休 館 日 毎週月曜日・火曜日、月末日、祭日

月末休館日 7月31日(月)

入 館 料

一般100円 小学生～高校生50円 幼児無料

減免

学校、幼稚園、保育所、福祉施設等は、市内免除・市外半額になります。(事前に申請が必要ですので、お問い合わせください。)

連 絡 先

プラネタリウム館(大通南2丁目) ☎01654-2-4751

特別放映期間「七夕無料投映」

と き 7月5日(水)～9日(日) 15:00から

(月・火曜日は除く)

と ころ プラネタリウム館

内 容 七夕物語と夏の星座

定 員 65人

文化センター

西13条南4丁目 ☎01654-2-2218 FAX 01654-2-2356

開 9:00～22:00 休 月末・年末年始

第3回芸術文化鑑賞バスツアー

と き 8月2日(水)

行き先 旭川市・東川町

9:00 名寄庁舎前出発

(ハローワーク前・文化センター前停車)

9:20 風連福祉センター前出発

17:00頃 風連福祉センター前到着

17:20頃 名寄庁舎前到着

(ハローワーク前・文化センター前停車)

旭川美術館(板津邦夫展)

旭川在住の木彫作家 板津邦夫氏の回顧展です。

素材の味わいを生かしながら、土俗的でユーモアを感じさせる彫刻約50点、小品や素描等を鑑賞します。

東川町文化ギャラリー

写真の町として有名な東川町で、優れた写真作家に町から贈られる、「東川賞」の受賞作家の作品など、個性豊かな写真を鑑賞します。

申込期間 7月10日(月)～14日(金)

費 用 2,000円(入館料・昼食代・傷害保険料)

定員は40人です。最小催行人数15人とさせていただきます。なお、定員を超えた場合は抽選させていただきます。

親子交流事業「第23回夏休み子ども写生会」

と き 7月29日(土) 10:00～14:00

と ころ 名寄公園(雨天時は市民文化センター)

対 象 幼児・小中高校生及びその家族

参加費 無料

持ち物 写生用具、昼食、敷物、帽子、雨具(画用紙は当日配布します)

指 導 棚橋永治氏、棚橋麗子氏

受 付 当日会場で受け付けます。

展 示 8月5日(土)～8月14日(月)

最終日は午前中まで展示

表彰式 8月14日(月)13:30から 文化センターにて行います

問い合わせ 市民文化センター内 生涯学習課

(☎01654-2-2218)

陶芸教室の案内

と き 7月13日(木) 9:00～12:00 13:00～16:00 18:00～21:00

と ころ 風連陶芸センター

費 用 粘土代1kg200円(1人何kgでも使用可)

持ち物 エプロン等

問い合わせ 風連陶芸センター(☎01655-3-2743)

まなびの部屋

博物館

北国博物館 緑丘222 ☎ FAX 01654-3-2575 e-mail kitaguni@hokkai.or.jp

開 9:00 ~ 17:00 休 月・年末年始

風連分館 風連南町85 ☎ FAX 01655-3-2531

香りの花・ゆりの世界

アジア地域に生息するユリの原種のパネル写真と、中国・四川省に自生する「リーガルリリー」の鉢花を展示します。

とき 7月6日(木)~16日(日)

ところ 北国博物館ギャラリーホール(無料)

夏の自然探訪会

とき 7月30日(日) 8:30 ~ 15:00

行き先 滝上町「陽殖園」

集合 北国博物館 8:30 風連福祉センター 8:45

解散 北国博物館 15:00 風連福祉センター 14:25

対象 一般市民(小学低学年以下は保護者同伴)

定員 20人

費用 600円(雨天中止の場合も保険料100円は納入)

持ち物 雨具、弁当、おやつ

申込期間 7月11日(火)~25日(火)

定員になり次第締め切り

申し込み 北国博物館

第16回特別展「しらかば」

北国博物館の本年度の特別展は、旧風連町の木であり、道北地域を代表する樹木シラカバにスポットを当てます。

とき 7月22日(土)~8月27日(日)

ところ 北国博物館ギャラリーホール(無料)

「白樺のある風景」コーナーでは、市民の皆様から募集した写真を展示します。写真の応募は14日まで受け付けています。

夏休み縄文クッキング体験

土器や木製の調理器具を使って、野外料理を作ります。

とき 8月9日(水) 10:00 ~ 14:00

ところ 北国博物館周辺

対象 小学生~高校生

定員 25人

参加費 500円

申込期間 7月11日(火)~25日(火)

定員になり次第締め切り

申し込み 北国博物館

図書館

名寄図書館 大通南2 ☎ 01654-2-4751 FAX 01654-2-4897

開 火・金 9:30 ~ 17:00 水・木 9:30 ~ 20:00 17:00以降は1階のみ

土・日 9:30 ~ 16:00 休 月・月末・祝・年末年始

風連分館 風連南町84-1 ☎ 01655-3-2871 FAX 01655-3-2380

【名寄図書館の行事】

ミニ展示

「おりひめとひこぼし」 7月9日(日)まで

「ひんやり」 7月11日(火)~7月30日(日)

「夏休み課題図書」 7月18日(火)~8月20日(日)

「自由研究」 7月18日(火)~8月20日(日)

「ペンギンクラブ」

7月6日(木)・20日(木)10:30~11:30

対象: 3歳未満児・保護者

「夏のおたのしみ会」

7月28日(金)15:30から

対象: 幼児・小学生

定員: 80人 定員になり次第締め切ります

小学生一日司書体験募集!!

「夏休み・図書館の人になってみよう」

8月1日(火)午前の部 9:00~12:00 定員6人

午後の部 13:00~16:00 定員6人

持ち物: エプロン

対象: 小学校3・4年生

【風連分館の予定】

「カンガルーのポケット」

7月26日(水)10:00~ 水あそび



自動車文庫『やまゆり号』7月の巡回日程

《名寄地区》

4日(火)第1老人クラブ前 14:50~15:05

錦町公園前 15:15~15:35

麻生公園前 15:45~16:05

ライラック公園 16:15~16:35

5日(水)ハルニレ公園前 15:25~15:45

浅江島公園築山前 15:50~16:30

6日(木)道営サンビラ・マーガレットヴィラ 15:20~15:45

白樺団地内 15:55~16:10

南が丘団地内 16:15~16:30

7日(金)新大橋会館前 15:30~15:45

西10南1自衛隊官舎前 15:50~16:30

11日(火)東三条郵便局前 15:05~15:30

名農教員住宅前 15:40~16:00

緑丘第1団地 16:10~16:30

12日(水)北体育館前 15:15~15:35

新北斗団地集会所 15:50~16:10

《風連地区》

4日(火)東風連地区 10:00~

14日(金)日進・旭地区 9:45~

19日(水)下多寄地区 12:45~

20日(木)市街地地区 10:00~

暮らしのお知らせ

問 問い合わせ **申** 申し込み
名 名寄庁舎 (☎ 01654-3-2111)
風 風連庁舎 (☎ 01655-3-2511)

移動窓口

夜間納税窓口
 (17:15~19:30)
 とき 7月25日(火)
 ところ 名寄庁舎2階
 税務課納税係

パスポート移動窓口
 (11:00~14:00)
 とき 7月12日(水)
 26日(水)
 ところ 名寄庁舎1階ロビー

社会保険事務相談窓口
 1日目) 13:00~16:30
 2日目) 9:00~11:30
 商工会議所会場
 とき 7月13日(木)
 14日(金)
 市役所会場(名寄庁舎1階)
 とき 7月27日(木)
 28日(金)

暮らしのリサイクル

(10:00~16:00)
 名寄消費者協会
 ☎ 01654-3-5630
 毎週水曜日は定休日

不用になった家庭用品などを紹介
 します。お気軽にお電話ください。

- ゆずります
- オルガン
- ベビーおむつカバー
- 子ども用自転車(24インチ)
- 収納棚 学習机
- シューズボックス 洗濯機
- パソコン用机・椅子
- ユニットバス
- 浴衣・下駄
- ぞうり3点セット
- ゆずってください
- 健康器具 ブランコ 三輪車
- 子ども用食卓チェア

名寄天然ガス発電所 関連の生物調査

市内曙に建設予定の天然ガス
 発電所に関連し、鳥類・哺乳類
 を中心とした生物調査を実施し
 ます。調査は名寄市西部地域(J
 R宗谷本線以西)を対象として
 行います。調査期間は平成18年
 6月から平成19年3月までです。
 この調査は経済産業省からの委
 託事業として、(財)自然環境研究
 センターが実施します。本調査
 についてご理解とご協力をお願
 いたします。

本調査では調査員による植物・
 鳥類・哺乳類の観察調査や、自
 動撮影カメラを設置して動物を
 撮影する調査、小型のワナを用
 いたネズミ類の捕獲調査、カス
 ミ網を用いたコウモリ類の捕獲
 調査などを行います。

問 (財)自然環境研究センター
 ☎ 0358240963

森とみどりのセミナー 開催

とき 7月20日(木)10時~15時
 ところ トムテ文化の森
 講義及び実習 実生(木の種)
 による増殖方法・葉脈づくり
 紙すきによる葉書づくり
 申込締切 7月10日(月)
 上川北部森づくりセンター
 名寄分室
 ☎ 016542164

水防訓練が行われます

天塩川上流水防訓練が7月12日
 (水)に行われます。
 この訓練は、流域の6市町村
 が参加して行われるもので、各
 市町村と名寄河川事務所等との
 情報伝達訓練と住民避難訓練が
 あります。

自衛官募集

対象者
 2等陸・海・空士、曹候補士、
 一般曹候補学生、航空学生、
 看護学生、防衛大学校学生、
 防衛医科大学校学生

問 旭川地方連絡部名寄出張所
 ☎ 016543921
 志願受付票は、名寄庁舎3階
 企画課・風連庁舎1階風連地区
 振興課にも用意してあります。

名寄地域産業保健セン ターからのお知らせ

労働者50人未満の事業場の事
 業主・従業員の皆さんへ
 地域産業保健センター事業は、
 皆さんの健康管理を応援し、そ
 の充実を図るため、地域の医師
 会が厚生労働省の委託を受けて
 行っているものです。多くのこ
 利用をお待ちしています。

健康相談窓口の開設

健康診断結果に基づいた健康
 管理、生活習慣病や職業病の予
 防方法、病後における作業との
 関係、日常生活における健康管
 理・保持増進の方法などについ
 て相談に応じます。

個別訪問産業保健指導

医師等が事業場を個別に訪問
 し健康管理等の指導を行います。
 また、従業員からの健康相談
 にも応じます。医師が作業場等
 を見て改善が必要なき場合は助言

サマージャンボ宝くじ発売

サマージャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて3億円
 1等 2億円×42本 前後賞各 5,000万円
 2等 1億円×126本
 『この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づ
 くりに使われます』
 発売期間 7月13日(木)~8月1日(火)
 抽選日 8月11日(金)
 昨年のサマージャンボの時効【8月16日(水)】が迫っ
 ていますので、お忘れなく。

産業保健情報の提供

産業保健医などの情報の提供と産
 業保健に関する図書・ビデオの
 貸出なども行っています。

無料相談窓口

市民相談室

ところ 名寄市民会館1階(大通北1)
申込・問 01654-3-2111(内線3616)

市民相談 9:00~16:00

とき 月~金曜日

無料法律相談 11:00~

とき 7月2日(日)

8月6日(日)

事前予約が必要です

行政相談 13:00~16:00

とき 7月13日(木)

8月10日(木)

結婚相談

とき 第1金曜日 17:30~19:00

その他の金曜日 13:00~15:00

消費者相談 9:00~16:00

とき 月~金曜日

ところ 市民会館2階

消費者センター

☎ 01654-2-3575

労働相談 8:45~17:15

とき 月~金曜日

ところ 名寄庁舎3階

産業振興課労働相談所

☎ 01654-3-2111

人権相談 8:30~16:30

とき 月~金曜日

ところ 旭川地方法務局名寄支局

☎ 01654-2-2349

心配ごと相談(24時間)

とき 月~金曜日

ところ 総合福祉センター

☎ 01654-2-3968

精神障害者生活相談

(酒害相談も) 13:00~15:00

とき 毎月第3木曜日

ところ 総合福祉センター

☎ 01654-2-3968

教育相談ハートダイヤル

9:00~17:00

とき 月~金曜日

ところ 女性児童センター

☎ 01654-3-1000

年金無料相談 13:30~16:00

とき 7月19日(水)

ところ 風連庁舎1階相談室

年金相談・資格確認については無料ですが、各種申請は有料となります。

問

相談・指導等すべて無料です。
秘密は厳守します。

名寄地域産業保健センター
(西5北2 上川北部医師会内)
☎ 01654 5311

健康相談日程 (14:00~17:00)

窓口開設日	担当産業医		
7月19日(水)	坂田 仁	名寄中央整形外科	西2南6
8月3日(木)	斉藤武志	片平外科・脳神経外科	大通南3
8月23日(水)	長尾 恒	名寄三愛病院	西1北5
9月13日(水)	岡崎 望	岡崎内科	西2南3
10月4日(水)	吉田 肇	吉田病院	西3南6
10月25日(水)	中村 稔	中村整形外科	西1南5
11月15日(木)	赤石直之	あかいし内科医院	西4北2
11月29日(水)	坂田 仁	名寄中央整形外科	西2南6
12月14日(木)	斉藤武志	片平外科・脳神経外科	大通南3
1月10日(木)	長尾 恒	名寄三愛病院	西1北5
1月17日(水)	谷 光憲	たに内科クリニック	西8南11
1月31日(水)	岡崎 望	岡崎内科	西2南3

なよろ食育推進ネットワーク発会記念行事

とき 7月23日(日) 13:00~15:00

ところ 市立大学

テーマ 「食と農・環境に関するシンポジウム」

名寄の豊かな自然環境から農を見つめ、わたしたちの健康を育む食育のあり方を考える

第1部 記念講演「北海道における地産地消と食育」

第2部 食育フォーラム「豊かな食卓ー美しき家庭づくり」

問い合わせ なよろ食育推進ネットワーク事務局(☎01654-8-2724)

道立公園サンピラーパーク「第4回工芸祭」

現在建設中の道立公園で、楽しい手作り体験の一日を過ごしてみませんか?

とき 7月23日(日) 9:30~12:00

ところ なよろ健康の森管理棟

申込 当日会場で受け付けます。

ただし、陶芸は事前に申込が必要です。

陶芸の申込は、生きがいホビーセンター

(☎01654-2-2038)へ

主催 北のふるさと塾

問い合わせ 都市整備課 風内線218

催し物	定員 (先着順)	参加費
編み物	20人	800円
ハーブクラフト	20人	300円
小枝クラフト	20人	300円
陶芸	60人	400円
スタンドグラス	15人	300円
機織り	15人	300円

ご寄付

ありがとうございました
(順不同・敬称略)

特養「しらかばハイツ」環境整備のために

會田 芳枝

清水 玲子

粕谷 初美

風連町中央婦人会(宮本幸子会長)

合併をお祝いして

㈱ぎょうせい(伊藤陽司代表取締役社長)

市立総合病院整備のために

山本 武義

市立総合病院看護部教育のために

村上 馨

健康の森整備のために

名寄ライオンズクラブ(永井秀正会長)

名寄中央ライオンズクラブ(内海高秀会長)



市民カレンダー 7 文月

日	月	火	水	木	金	土	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17			20	21	22	
23	24	25	26	27		29	
30	31						

福...風連福祉センター 文...市民文化センター ス...スポーツセンター 球...市営球場 麻...麻生テニスコート 公...名寄公園テニスコート

人のうごき

5月末日現在住民基本台帳

()は4月末比

人口 31,568人 (7)

男 15,301人 (3)

女 16,267人 (4)

世帯数 14,528世帯 (+5)

外国人登録者 145人 (±0)

名寄庁舎

〒096-8686

北海道名寄市大通南1丁目1番地

☎ 01654-3-2111 FAX 01654-2-5644

風連庁舎

〒098-0507

北海道名寄市風連町西町196番地1

☎ 01655-3-2511 FAX 01655-3-2510

名寄市ホームページアドレス

<http://www.city.nayoro.lg.jp/>

「風連町」合併特例区ホームページアドレス

<http://www.city.nayoro.lg.jp/furen/index.html>

表紙の写真

第27回ふうれん白樺まつり

6月18日、第27回ふうれん白樺まつりが西町公園で行われました。

この日は絶好のまつり日和となり、会場を訪れた市民は、バーベキューなどを楽しみました。まつりのメイン「阿波踊り」では、鐘や太鼓の音に合わせ、軽快で華麗な踊りが次々と披露されました。



7月の太陽・月の暦

日	日の出	日の入	月の出	月の入	日	月の形
1日	3時47分	19時20分	9時 5分	22時29分	4日	☾ 上弦
10日	3時53分	19時17分	19時 3分	2時 5分	11日	☾ 満月
20日	4時 2分	19時10分	23時49分	15時 3分	18日	☽ 下弦
31日	4時14分	18時59分	10時 2分	21時22分	25日	☽ 新月